

令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 文化振興課
 担当名: 文化振興担当
 内線: 2887

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B7	埼玉県文化振興基金助成事業費			一般会計	総務費	県民費	文化振興費	文化振興推進費		
事業期間	昭和60年度～	根拠法令	埼玉県文化芸術振興条例第17条			針路	08 支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール	4	
						分野施策	0803 文化芸術の振興	SDGsターゲット	4-7	
1 事業の概要 県の出資及び民間の寄附による文化振興基金を財源として、県民が主体的に実施する芸術文化活動等に助成する。 地域の芸術文化団体等の活動を支援することにより、団体の育成と芸術文化の振興を図る。 埼玉県文化振興基金助成事業費 △4,364千円 新型コロナウイルス感染症の影響による減 経費節減による減				5 事業説明 (1) 事業内容 埼玉県文化振興基金助成事業費 助成審査委員会等運営費、芸術文化団体等への助成金 (2) 事業計画 ア 活動成果発表等助成事業 アマチュア文化団体等の活動成果発表等への助成 イ 伝統・郷土芸能継承事業 指定文化財の伝統・郷土芸能団体の備品整備や講習会開催等への助成 ウ 次世代文化芸術活動助成事業(平成25年まで子どもの文化芸術体験事業) 文化団体やNPO法人等が行う、子供を対象とした文化芸術の体験及び鑑賞、文化芸術を担う若手人材の発掘・育成を目的とした体験型の講座等への助成 エ 創造的文化芸術活動助成事業 観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業その他の各分野における文化芸術活動への助成 (3) 事業効果 助成件数 ア 活動成果発表等助成事業 令和元年:24件 令和2年:10件 令和3年: 8件 イ 伝統・郷土芸能継承事業 令和元年:16件 令和2年: 4件 令和3年: 4件 ウ 次世代文化芸術活動助成事業 令和元年:13件 令和2年:19件 令和3年:16件 (4) 補正予算 新型コロナウイルス感染症の影響により助成件数が減少したことによる減額 経費節減による減額						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.6人=5,700千円										
予算額		財源内訳							一般財源	補正後の 予算額
		繰入金								
決定額	△4,364	△4,364							0	10,704
現計額	15,068	15,068							0	

事業内訳書

事業名	埼玉県文化振興基金助成事業費		
単位事業名	埼玉県文化振興基金助成事業費	予算額	△ 4,364千円

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△133	—	経費節減による減
需用費	△36	—	経費節減による減
役務費	△19	—	経費節減による減
使用料及び賃借料	△36	—	経費節減による減
負担金、補助及び交付金	△4,140	—	新型コロナウイルス感染症の影響による減
合計	△4,364	—	